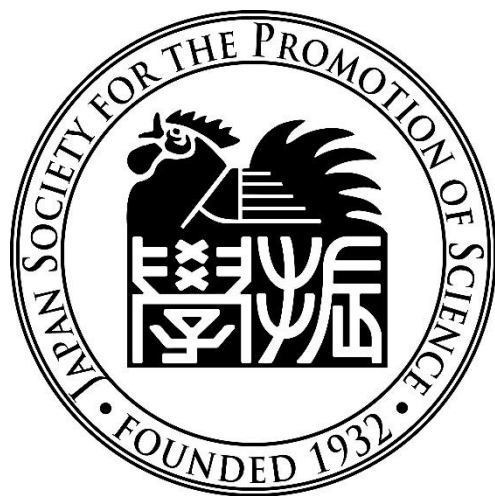


令和4年12月13日
JSPS男女共同参画推進シンポジウム

日本学術振興会における 取組について



日本学術振興会
経営企画部
経営企画課

日本学術振興会における男女共同参画推進に係る取組

1. 主な研究とライフイベントの両立支援制度
2. 新規事業「女性研究者の出産に伴うキャリア継続支援事業」

主な研究とライフイベントの両立支援制度

科研費

(研究活動スタート支援)

～研究機関に採用されたばかりの研究者や**育児休業等から復帰**する研究者等が一人で
行う研究に対する研究資金を支援～

応募総額

300万円以下

※ただし、単年度あたりの応募金額は
150万円以下

研究期間

1～2年間

育児休業を取得していた
研究者が応募するイメージ

育児休業から復帰して
すぐに使える研究費はないかな

対象研究種目
(基盤研究等)

研究活動
スタート支援

公募開始

採択

研究開始



育児休業中
で応募できず

公募開始採択

研究開始

7-8月 3月 9月 4月
2022年 2023年 2024年

※詳細は公募要領をご覧ください

主な研究とライフイベントの両立支援制度

科研費（産前産後休暇又は育児休業による研究期間の延長）

- 日本学術振興会への申請を経て、研究期間の延長が可能です。

科研費（託児費用の支出）

- 学会・研究集会等に参加するに当たって臨時的に必要な「託児費用」は支出が可能

※研究課題を進める為に必要であって、日常的ではなく、臨時的に必要な費用であること。（平日、夜間、休日等を問いません。）

主な研究とライフイベントの両立支援制度

特別研究員（出産・育児に伴う研究再開準備支援）

～出産・育児に伴う採用の中断からの本格的な研究再開に向け、**短時間の研究継続を希望する方**を支援～

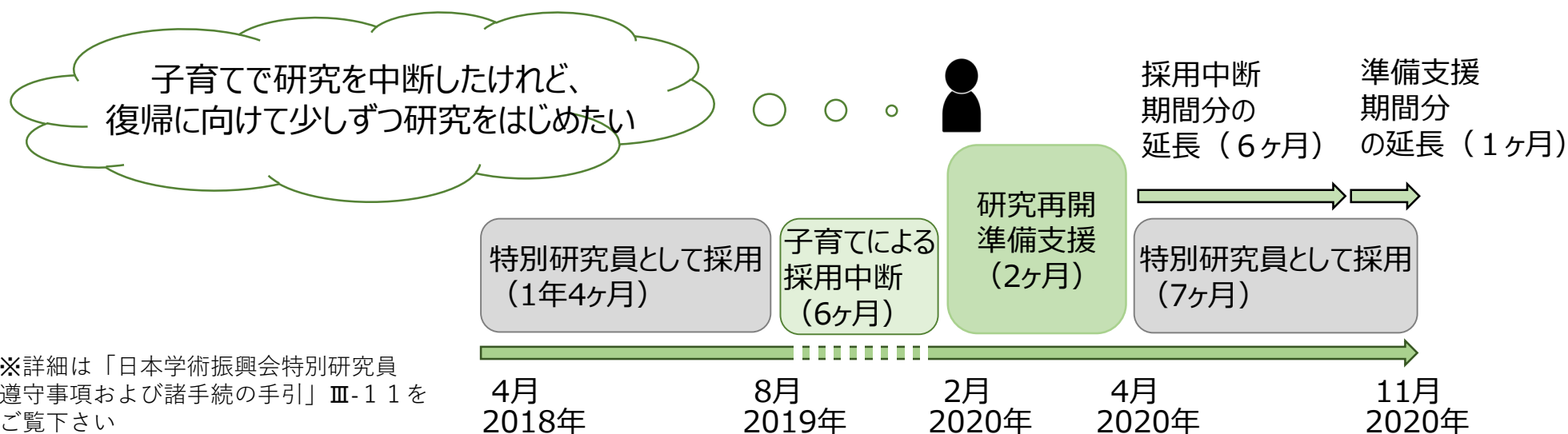
対象者

特別研究員に採用中の方で、出産または2歳に達するまでの子を養育するため、採用の中断及び延長を行った方

支給金額

研究奨励金の半額

イメージ：研究再開準備支援を活用して研究を再開



※詳細は「日本学術振興会特別研究員
遵守事項および諸手続の手引」Ⅲ-11を
ご覧ください

https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_tebiki.html

主な研究とライフイベントの両立支援制度

特別研究員（子供の保育所入所申請）

- 採用期間中に**子どもの保育所入所申請**を行う方は本会ホームページ内の以下のページをご確認ください。 <https://www.jsps.go.jp/j-pd/syoumeisyo.html>
- 採用証明書発行**や、**特別研究員事業の概要**について掲載しております。
- 掲載場所：トップページ→事業のご案内→特別研究員→子供の保育園の入園等で必要となる採用証明書について

JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE
日本学術振興会

文字サイズ変更 小 中 大 サイト内検索 サイトマップ

一般の方へ 研究者／機関担当者の方へ English

日本学術振興会について 事業のご案内 事業の成果 調達情報 職員採用情報 情報公開 アクセス方法 お問い合わせ

TOP > 事業のご案内 > 特別研究員 > 子供の保育園の入園等で必要となる採用証明書について

メニュー
MENU

- トップ
- 制度概要
 - ▶ [制度の概要（PD・DC2・DC1）](#)
 - ▶ [制度の概要（RPD）](#)
 - ▶ [制度の概要（CPD）](#)
 - ▶ [申請資格・支給経費・採用期間](#)
- 申請手続
 - ▶ [募集要項（PD・DC2・DC1）](#)

特別研究員
Research Fellowship for Young Scientists

保育園の入園等で必要となる採用証明書について

子供の保育園への入園等に当たっては、各自治体によって必要となる書類など手続きが異なりますので、まずは該当する自治体担当者に手続き等をお問い合わせください。その際、必要に応じて、「[特別研究員制度の概要](#)」を活用して自治体担当者にご説明ください。

主な研究とライフイベントの両立支援制度

特別研究員-RPD

～**出産・育児により研究を中断した研究者が円滑に研究に復帰できるよう、国内の大学等の研究機関において一定期間、研究に専念できるよう支援**～

https://www.jsps.go.jp/j-pd/rpd_gaiyo.html

対象者

出産・育児のために、通算3ヶ月以上研究活動を中断した博士の学位取得者

支給金額

研究奨励金362,000円/月
＋研究費：150万円以内/年 (※令和4年度)

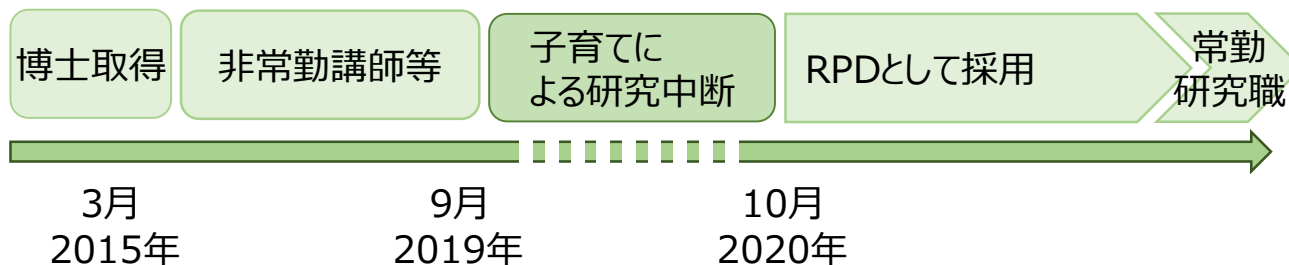
採用期間

3年間

イメージ:RPDを活用して研究を再開



子育てで
研究職を離れたけれど
また研究を始めたい



主な研究とライフイベントの両立支援制度

海外特別研究員-RRA

～**出産・育児等により研究を中断した研究者が海外での研究機会を得られるよう、海外の大学等の研究機関において一定期間、研究に専念できるよう支援**～

https://www.jsps.go.jp/j-ab/rra_gaiyo.html

対象者

出産・育児等のために、通算90日以上研究活動を中断した若手研究者

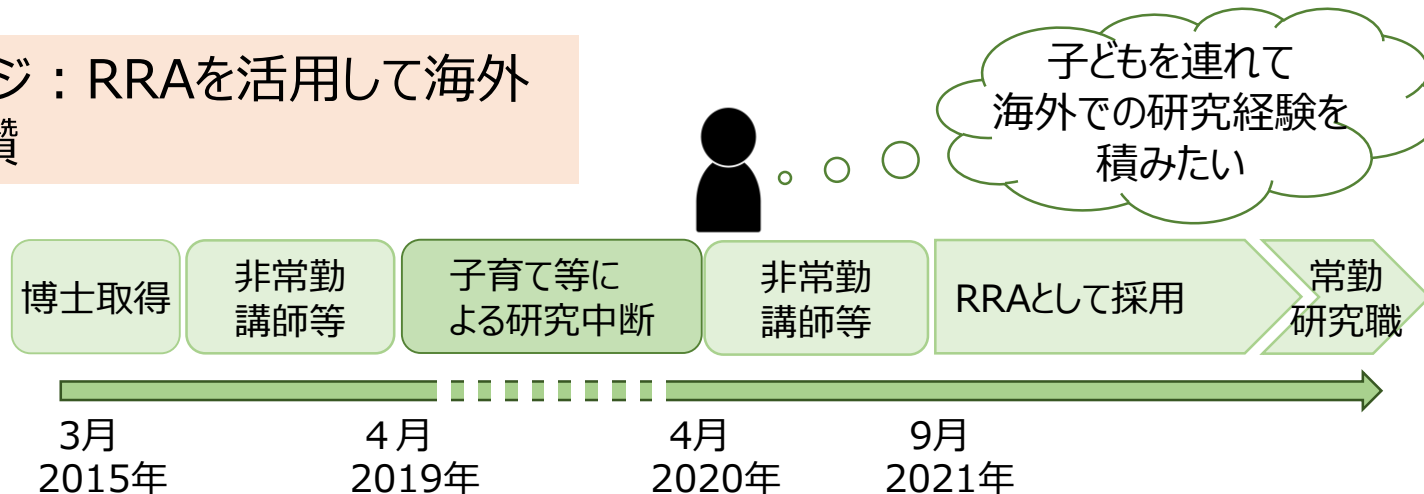
派遣期間

2年間

支給経費

滞在費・研究活動費 約450万円
～620万円/年、子供手当、往復航空賃

イメージ：RRAを活用して海外で研鑽



日本学術振興会における男女共同参画推進に係る取組

1. 主な研究とライフイベントの両立支援制度
2. 新規事業「女性研究者の出産に伴うキャリア継続支援事業」

支給対象者・支給額等

支給対象者

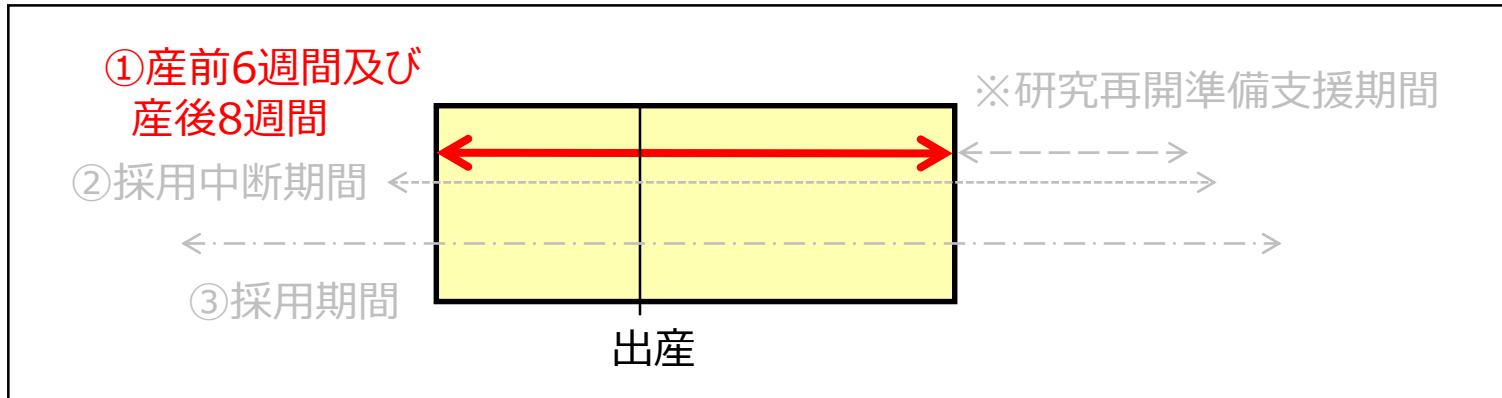
- 次の全ての要件を満たす方
 1. 特別研究員、海外特別研究員に採用の女性研究者のうち、採用期間中に出産を理由として採用の中断を行う方
 2. 妊娠4ヶ月目（85日）以降の出産を行う方
 3. 健康保険組合等から支払われる出産手当金等を受け取らない方

支給額

- 日額：10,000円
(満額支給：10,000円×98日＝980,000円)

支給対象期間

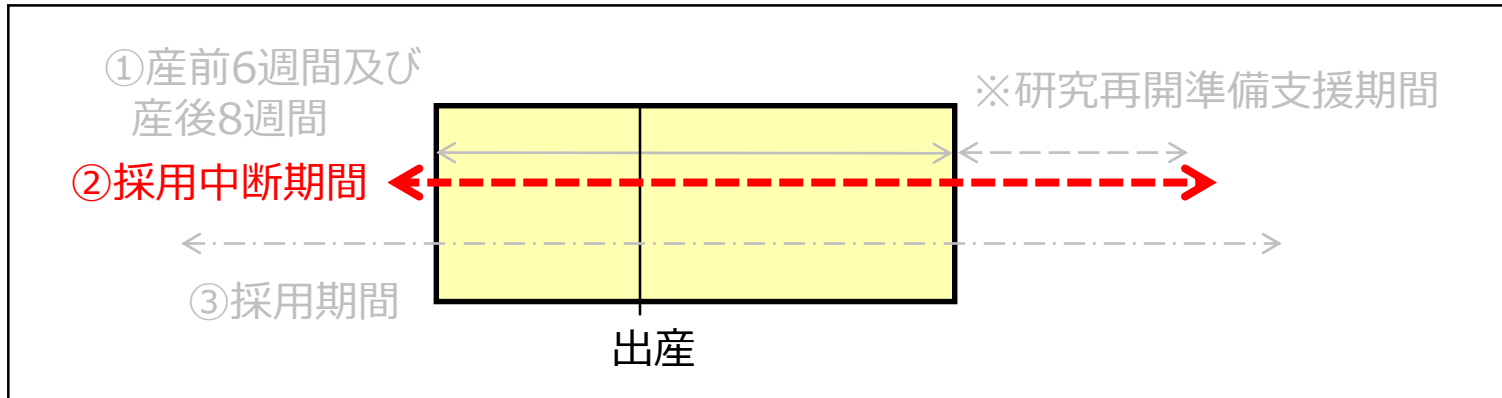
イメージ図



- 黄色枠内が支給対象期間
- 以下の①から③の重複する期間 についてキャリア継続支援金を支給
 - ① 産前6週間及び出産後8週間の期間
 - ② 出産を理由とする採用中断期間
 - ③ 特別研究員・海外特別研究員としての採用期間

支給対象期間

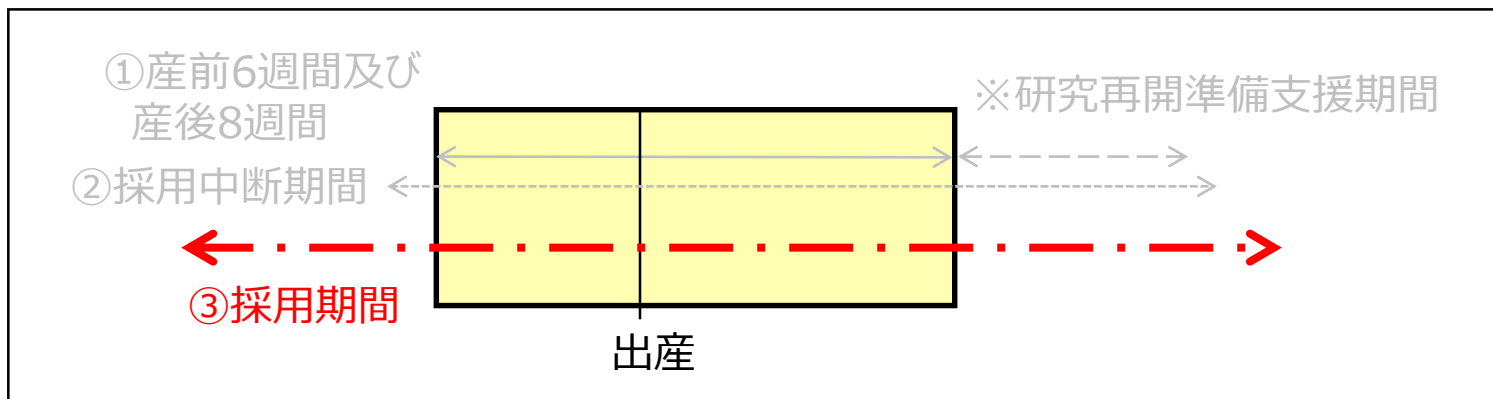
イメージ図



- 黄色枠内が支給対象期間
- 以下の①から③の重複する期間 についてキャリア継続支援金を支給
 - ① 産前6週間及び出産後8週間の期間
 - ② 出産を理由とする採用中断期間
 - ③ 特別研究員・海外特別研究員としての採用期間

支給対象期間

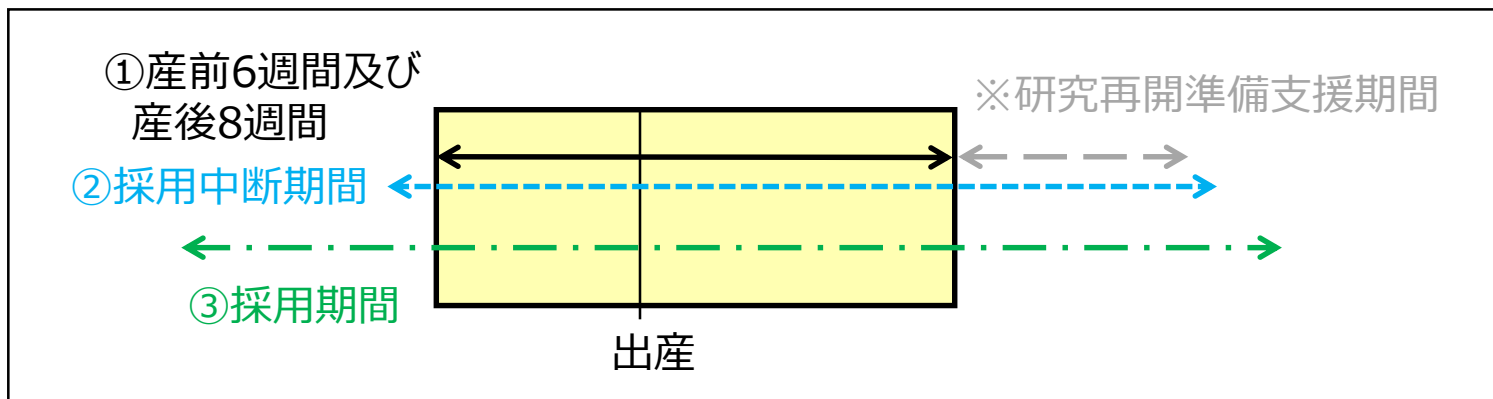
イメージ図



- 黄色枠内が支給対象期間
- 以下の①から③の重複する期間 についてキャリア継続支援金を支給
 - ① 産前6週間及び出産後8週間の期間
 - ② 出産を理由とする採用中断期間
 - ③ 特別研究員・海外特別研究員としての採用期間

支給対象期間

イメージ図



- 黄色枠内が支給対象期間
- 以下の①から③の重複する期間 についてキャリア継続支援金を支給
 - ① 産前6週間及び出産後8週間の期間
 - ② 出産を理由とする採用中断期間
 - ③ 特別研究員・海外特別研究員としての採用期間

申請期限・申請受け付け開始時期

申請期限

- 出産日から3ヶ月以内

申請受け付け開始時期

- 令和5年1月より申請受け付けを開始

注意事項

※ 令和4年4月1日～令和4年12月までに支給対象となる方も遡及して申請が可能

申請手続き

- 「女性研究者の出産に伴うキャリア継続支援事業申請システム」にて申請を受け付け
- 詳細は、本会の男女共同参画推進ウェブサイト「JSPS CHEERS!」の「JSPSの支援制度」に記載

